Panasonic
ネットワークカメラ　WV-X2571LNJ/X1571LNJ
V2.03 版　リリースノート

目次

変更履歴
ダウンロードファイルについて
バージョン履歴

変更履歴

（項目末尾に「*」が付いている内容は、別途「追加情報チラシ」に説明があります）

Ver V2.03ES

＜改善項目＞

- カメラの H.264/H.265 配信時、高いビットレートで映像配信を行っていた場合にユーザー接続数によっては、ライブ映像が表示されなくなることがある現象の改善（バージョン V2.01、V2.02 でのみ発生する現象）

Ver V2.02ES

＜改善項目＞

- プリインストールされている GlobalSign 社の電子証明書の社名を「i-PRO 株式会社（i-PRO Co., Ltd.）」に変更
- 混雑検知の HTTP アラームのエリアが取得できない現象の改善

Ver V2.01ES

＜機能追加＞

- 「メンテナンス」画面の「ステータス」に、映像配信ログを追加*
- 独自アラーム通知画面に「AI-VMD アラームエリア情報」「i-VMD アラームエリア情報」を通知する機能を追加*
- 最新版ファームウェアご使用のお願いについて以下の画面に追記
  ・バージョンアップ画面
  ・機能拡張ソフトウェア画面
- 機能拡張ソフトウェア「AI 動体検知」、「AI プライバシーガード」をプリインストール（ただし、追加拡張ソフトウェアがインストールされてない状態での更新時のみ対応となります）
- 機能拡張ソフトウェアの人物検知性能改善
  （機能拡張ソフトウェアのバージョンを 2022 年 7 月リリースされたバージョン以降にアップデートしてください）
- 新しいグラフィックユーザインターフェース（GUI)画面に対応*

＜改善項目＞

- Internet Explorer（IE)をサポートを対象外とし、IE のみに対応していた SD メモリカード画像取得機能を削除*
- 新しいグラフィックユーザインターフェース（GUI)画面に変更し、Internet Explorer（IE)のサポートを対象外とし、IE のみに対応していた一部の機能を削除*
- 人物検知の精度改善
- セキュリティ強化の実施

Ver V2.00ES

＜改善項目＞

- 表示用プラグインソフトウェアなどの社名表記を「パナソニック i-PRO センシングソリューションズ株式会社（Panasonic i-PRO Sensing Solutions Co., Ltd.）」から「i-PRO 株式会社（i-PRO Co., Ltd.）」に変更

Ver V1.60ES

＜機能追加＞

- LLDP（Link Layer Discovery Protocol）機能に対応*
- MQTT(Message Queueing Telemetry Transport ）機能に対応*
- 暗号化プロトコル TLS1.3 に対応(HTTPS に TLS 設定追加)*
- 機能拡張ソフトウェアの試用期間満了時、独自アラームで通知する機能を追加*
- インターネットモード「ON」、「OFF」設定画面に『「ON」に設定すると、HTTP ポートを使用して配信します。』の説明文言を追記*
- NTP テスト機能を追加*
- 機能拡張ソフトウェアモード「On」時に録画機能を使用できるように変更*

＜改善項目＞

- 設定画面内において、設定名称重複分の削除、ボタン配置などのレイアウト変更などの修正を実施
- IP アドレスの DHCP 運用において、マルチキャスト配信設定の状態でカメラが起動すると、稀にマルチキャスト配信できないことがある現象の改善
- NTP 同期精度の改善
- 稀に画像の明るさが安定しなくなる現象の改善
- ネットワークディスクレコーダーWJ-NX100 と接続されているカメラのバージョンアップを行うと、稀に失敗することがある現象の改善
- AI 全方位カメラの AI-VMD/AI プライバシーガードをインストールした時のエラー表示を追加
  （変更前）アプリが正常動作しない場合でもエラー表示されない
  （変更後）アプリが正常動作しない場合、エラー表示され、設定画面/キー登録/スケジュール登録不可とする。
- Google Chrome、Microsoft Edge、Firefox でのブラウザで受話する音量を Internet Explorer 同等に調整
- 携帯端末用画面(/tab 画面）の設定メニュー内の「マニュアルズーム調整」「明るさ調整」を長押しするとテキスト入力モードになる現象の改善
- SD メモリーカード録画の「上書き」の初期設定を「On」へ変更
- 機能拡張ソフト（混雑検知：WV-XAE207W）の V1.20 以降を使用時、アラーム検知の管理をエリア毎に実施できるように改善
  ※エリア 1 でアラーム発報後に時間をおかなくても、エリア 2 のアラームを検知できるようになります。
- HTTPS のサーバ証明書作成用の CSR に SAN（Subject Alternative Name）を追加

Ver V1.51ES

＜機能追加＞

- 機能拡張ソフトウェアで使用可能な RAM 容量を増加
  （変更前）最大 150MB
  （変更後）最大 250MB

Ver V1.50ES

＜機能追加＞

- 設画面内文字表示の仕様を以下に変更（括弧内は変更前の仕様）*
  ・文字数　：最大 40 文字（最大 20 文字）
  ・行数　　：最大 2 行（最大 1 行）
  ・文字サイズ：50%／75%／100%／150%／200%(100%／150%／200%)
  ・表示形式 ：透過文字／非透過文字【黒背景に白文字】(透過文字のみ)
- カメラのファームウェアや機能拡張ソフトウェアに組み込まれている SDK バージョンを、設定画面内の「機能拡張ソフトウェア」の「ソフトウェア管理画面」に表示*
- 機能拡張ソフトウェア「AI 動体検知」、「AI プライバシーガード」をプリインストール（ただし、追加アプリがインストールされてない状態での更新時のみ対応となります）*
- 音検知機能を追加（「音検知」および「AI 音識別」）*
- ライブ画面に「グリッド表示」機能を追加
- SD メモリーカード使用時の異常検知時の対応として以下を追加*
  ・使用制限値となるビットレートを録画ストリームに設定した場合、アラート表示する。
  ・録画画像欠損時、SD メモリーカードの応答異常時、ステータスの SD カードログにログ出力
  ・SD カードの応答異常時、独自アラーム通知（診断）を送信
- メールのパスワード最大文字数を 32 文字から 128 文字に拡張

＜改善項目＞

- 「設定」メニューの選択時の青色の文字色のコントラスト比を改善
- SD メモリーカードへの録画中に一時的に電源が OFF となった後、復旧した際に録画中のログリストから録画データを再生すると稀に黒画が表示されることがある現象の改善
- 試用期間のある機能拡張ソフトウェアを動作状態で解除キー登録すると、キー解除したにもかかわらず試用期間満了時に機能拡張ソフトウェアが停止する現象の改善（試用期間終了までに、再起動を行うと本現象は発生しません）
- AI-VMD を有効 かつ AI プライバシーガード対象のストリームを SD 録画する設定時において、電源 Off→On 後に稀にモザイクの画像が黒画になることがある現象の改善
- 工場出荷状態から時刻表示を OFF に設定した後、カメラを再起動すると、モニター出力が黒画になる現象の改善

Ver V1.40ES

＜機能追加＞

- 設定画面の「ネットワーク」の「接続モード」の初期値を「自動（おまかせ）」から「DHCP」に変更
- SRTP（Secure Real-time Transport Protocol）に対応し、設定画面の「ネットワーク」の「アドバンス」メニューに「ON」「OFF」ボタンを追加
- HTTP アラーム通知機能の以下の内容の改善
  ・Digest 認証対応
  ID/PW 無しで初回アクセスし、サーバーからの応答を元に Digest/Basic のいずれかで認証する。
  ・サーバーとのユーザー認証失敗時のシステムログ追加
  認証エラー時、「<HTTP アラーム通知> 認証エラー」のシステムログを表示する。
  ・HTTPS での送信機能
  通知先に、“https://“を設定した場合、HTTPS のサーバーと判断し HTTPS でのアクセスを実施する
- ネットワーク設定画面に、ONVIF を有効/無効に切替える機能を追加（初期値は有効）
- i-PRO AI カメラ上で AI・画像解析アプリケーションの遠隔管理を可能にする VieurekaManager に対応
- 追加機能拡張ソフトウェアのバージョンアップ時に誤って削除しないよう、警告画面にバージョンアップ対象の機能拡張ソフトウェア名称を表記し、同意後バージョンアップを行うように修正
- 生産工場でプリインストールされる電子証明書を「DigiCert 社」から「Global Sign 社」へ変更。本バージョンアップのみでは変更されません。セキュア通信を実施されている場合の影響などの詳細については、こちらを参照ください。
- 音声 Codec IC 変更に伴う修正（変更後の IC を使用している製品のファームウェアを対応前にバージョンダウンすると、音声が聞こえなくなりますので、ご注意ください）

＜改善項目＞

- 高解像度、あるいは高ビットレート配信時にネットワークご使用環境によって、稀に UDP 接続が切れることがある現象の改善
- インストール済機能拡張ソフトウェアの設定変更中、あるいは動作スケジュール Off 時に「ソフトウェア管理画面」を開くと「{""faultCode"":""4"",""faultString"":""Invalid Process ID""}」のメッセージが出ていた内容を以下のようなメッセージを表示するように変更。
  「機能拡張ソフトウェアが起動していないため、アクセスできません。
  機能拡張ソフトウェアの「動作スケジュール」設定が ON になっているかご確認ください。また、機能拡張ソフトウェアの起動条件をご確認して下さい。なお、設定変更中等には一時的にアクセスできない場合がありますので、しばらくしてから再度実行してください。」
- 低温起動時、稀に左右の音声が入れ替わったり、聞こえなくなることがある現象の改善
- Firefox、Google Chrome、Microsoft Edge のブラウザ表示において、H.265/H.264 動画表示した際の間引き表示中を知らせる英文表示を以下のように修正
  現状）Frame thinning display
  修正）Reduced frame mode.
- 解像度変更、撮像モード変更を繰り返し実施すると、稀に黒画になることがある現象の改善
- セキュリティ強化の実施

Ver V1.30ES

＜機能追加＞

- カメラ設定画面の機能拡張ソフトウェアのページ内に「管理ログ」機能を追加
- カメラ設定画面の「SD メモリーカード」項目内に「機能拡張ソフトウェアモード」設定を追加し、機能拡張ソフトウェアからカメラの SD メモリーカードを使用することができる機能を追加
- AI-VMD（WV-XAE200W）、AI プライバシガード（WV-XAE201W）と、みえますねっとを同時動作できるように改善
- 機能拡張ソフトウェア「ナンバー認識アプリケーション（WV-XAE202W）」に対応

＜改善項目＞

- バージョンアップ可能な機能拡張ソフトウェアの 1 個のデータサイズを、25Mbyte から 100Mbyte に拡張
- 以下の特定の撮影条件における画質改善を実施
  ・低照度における残像を低減し歩行者等の視認性を向上

Ver V1.20ES

- 初版

ダウンロードファイルについて
---
x2551_***ES.zip は X2571LNJ/X1571LNJ のファームウェアです。
ダウンロード後、ファイルをダブルクリックし解凍(拡張子「img」に)してバージョンアップにご利用ください。

※バージョンアップの手順は、各機種の取扱説明書を、ご参照ください。

ファームウェアバージョン履歴

WV-X2571LNJ/X1571LNJ

ファイル名	バージョン	Active X バージョン	SDK バージョン	サイズ	日付	備考
x2551l_203ES.zip	**V2.03**	**－ (IE 非対応)**	**1.50**	**約 126MB**	**2022/12/12**	**最新版**
x2551l_202ES.zip	**V2.02**	**－ (IE 非対応)**	**1.50**	**約 126MB**	**2022/9/28**	**第 9 版**
x2551l_201ES.zip	V2.01	－ (IE 非対応)	1.50	約 126MB	2022/8/3	第 8 版
x2551l_200ES.zip	V2.00	4.60.30	1.40	約 126MB	2022/4/6	第 7 版
x2551l_160ES.zip	V1.60	4.60.04	1.40	約 126MB	2021/12/23	第 6 版
x2551l_151ES.zip	V1.51	4.60.04	1.40	約 126MB	2021/12/2	第 5 版
x2551l_150ES.zip	V1.50	4.60.04	1.40	約 126MB	2021/6/29	第 4 版
x2551l_140ES.zip	V1.40	4.60.04	－	約 126MB	2021/3/31	第 3 版
x2551l_130ES.zip	V1.30	4.60.04	－	約 126MB	2020/11/30	第 2 版
x2551l_120ES.zip	V1.20	4.60.04	－	約 126MB	2020/11/27	初版